| | |
|---|---|
| 講義名称 | 保育内容（人間関係）指導法Ⅱ |
| 開講責任部署 | 大学 |
| 講義区分 | 演習 |
| 基準単位数 | 1.0 |
| 科目群（区分） | 専門展開 |
| アクティブ・ラーニング実施の有無 | 実施有り |
| 開講時期 | ２年後期 |
| 必修・選択 | 必修 |
| 卒業認定・学位授与の方針との関連 | 子ども福祉学科（3） |

| 所属名称 | ナンバリングコード |
|---|---|
| 金城大学人間社会科学部子ども教育保育学科 | 24106222 |

## 担当教員

| 氏名 | 所属 |
|---|---|
| ◎ 川邊　音生 | 大学・人間社会科学部・子ども教育保育学科 |

| | |
|---|---|
| 授業概要 | 乳幼児期の「人とかかわる力」を支える保育者の役割および基本姿勢、環境構成について理解を深め、また、保育内容（人間関係の指導Ⅰ）での教材への認識を更に深め、保育実践に役立てる力を身につけていく。 |
| 到達目標 | 乳幼児期の「人とかかわる力」を支える保育者の役割および環境構成について理解を深める。教材への認識を深め、保育実践に役立てる力を身につける。グループワーク等に積極的に参加し、事例について考える力を養う。 |

## 授業計画表

授業計画表

| | | |
|---|---|---|
| 第1回 | 【授業計画】<br>「人間関係の指導Ⅰ」復習および人間関係の指導Ⅱの概要について | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に前期の内容を復習する事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>60 |
| 第2回 | 【授業計画】<br>家族との関わり | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に教科書を読み家族との関わりについて理解する事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>60 |
| 第3回 | 【授業計画】<br>家庭生活を通しての価値やルールの学び　（事例についてのグループワーク） | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に配布資料を読み事例について考える事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>60 |
| 第4回 | 【授業計画】<br>保育者との関わり | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に配布資料を読み事例について考える事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>120 |
| 第5回 | 【授業計画】<br>子どもとの信頼関係を築く　（事例についてグループワーク） | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に配布資料を読み事例について考える事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>60 |

| | | |
|---|---|---|
| 第6回 | 【授業計画】<br>子どもの自己主張を支える（事例についてグループワーク） | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に配布資料を読み事例について考える事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>60 |
| 第7回 | 【授業計画】<br>子ども同士の関係をつなぐ　（事例についてグループワーク） | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に配布資料を読み事例について考える事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>120 |
| 第8回 | 【授業計画】<br>子ども同士の関係をつなぐ２　（事例についてグループワーク） | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に配布資料を読み事例について考える事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>60 |
| 第9回 | 【授業計画】<br>子ども同士の関係をつなぐ３、子どもたちと一緒に遊びを楽しむ意義　（事例についてグループワーク） | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に配布資料を読み事例について考える事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>120 |
| 第10回 | 【授業計画】<br>保育者との関わり　日々の保育において（子どもとの出会い、保護者との関わり） | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に教科書、配布資料を参考に保育者との関わりについて理解する事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>120 |
| 第11回 | 【授業計画】<br>保護者との関わり（事例についてグループワーク） | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に配布資料を読み事例について考える事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>120 |
| 第12回 | 【授業計画】<br>関わりが気になる子ども、一人一人を理解するとは（事例についてグループワーク） | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に配布資料を読み事例について考える事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>120 |
| 第13回 | 【授業計画】<br>多様な配慮と個別の配慮・特別な配慮について（事例についてグループワーク） | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に配布資料を読み事例について考える事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>120 |
| 第14回 | 【授業計画】<br>特別な支援を必要とする子ども　発達障害の子どもの特性について（特性概要と具体的な支援方法など） | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に教科書、配布資料を参考に発達障害の特性等について理解する事後、学習内容を振り返りながらまとめる | 【事前事後学修時間（分）】<br>120 |

| | | |
|---|---|---|
| 第15回 | 【授業計画】<br>特性に応じた構造化と個別の指導計画 | |
| | 【事前事後学修の内容】<br>事前に教科書、配布資料を参考に具体的な支援について考えておくこれまでの学習内容を見直し、しっかり復習しておくこと | 【事前事後学修時間（分）】<br>60 |

| | |
|---|---|
| **履修に必要な予備知識や技能** | 「人間関係の指導Ⅰ」の学習内容を総復習しておくこと。 |
| **課題に対してのフィードバック** | 前回の授業の要点や、出席カードに記載された質問について授業初めに確認する。事前課題・レポートは点検後に返却し、講評する。 |
| **評価方法・基準** | 定期試験60%，レポート20%、授業参加率（受講態度を含む）20% |
| **教科書** | 教科書：実践保育内容シリーズ「人間関係」一藝社、「保育所保育指針解説」厚生労働省（フレーベル館）<br>参考書：「幼稚園教育要領解説」文部科学省（フレーベル館）、「幼保連携型認定こども園　教育・保育要領解説」内閣府、文部科学省、厚生労働省（フレーベル館） |
| **備考** | 参考文献として『事例で学ぶ保育内容〈領域〉人間関係』無藤隆監修（萌文書林）を使用する。<br>適宜映像資料を使用する。 |
| **実務経験の内容・期間** | 保育教諭（２年） |